

岩手県地域公共交通計画の令和6年度評価について

1 計画の目標に係る指標の状況

基本方針	目 標	指 標	現状値(A)	目標値(B)	実績値	達成率	目標ごと 平均達成率
			R4	R10	R6(C)	(C/B)	
1. 広大な県土の移動を実現する広域移動の維持・確保	(1) 広域的な公共交通の適切な維持・確保	①三セク鉄道・バスの1人当たりの年間利用回数	11.0 回	16.5 回	11.1 回	67.27%	97.54%
		②幹線路線に接続する広域バス路線割合	100%	100%	100%	100.00%	
		③広域路線バス1路線当たりの平均乗車密度	2.9 人	3.2 人	4.0 人	125.0%	
		④広域的なバス路線の収支率	42.92%	48.92%	51.09%	104.4%	
		⑤広域的なバス路線への公的資金投入額	588,660	563,475	532,837	105.7%	
		⑥県民意識調査における公共交通満足度	2.6 点	2.9 点	2.4 点	83%	
	(2) 地域公共交通サービスを支える運営基盤の強化	⑦バス運転士の新規確保人数	-	330 人 (5年間累計)	92 人 (累計92人)	27.88%	27.88%
2. 人口減少や利用者需要の変化を踏まえた、持続的で利便性の高い地域公共交通ネットワークの形成	(3) シームレスで利便性の高い利用環境の構築	⑧地域公共交通計画等策定市町村数	20 市町村	33 市町村	27 市町村	81.82%	52.73%
		⑨接続拠点における待合環境・乗り継ぎダイヤの改善件数	-	110 件 (5年間累計)	26 件 (累計26件)	23.64%	
3. 行政・交通事業者・他分野間の連携やDX・GXの推進による地域公共交通の活性化	(4) 地域公共交通に対する県民の意識醸成・関心の向上	⑩モビリティ・マネジメント（公共交通スマートチャレンジ月間）への取組事業者数	129 事業者等	160 事業者等	160 事業者等	100.00%	100.00%
	(5) 多様な主体・サービスと連携した地域公共交通の利用促進と環境整備	⑪公共交通利用促進実施事業者数	33 事業者	39 事業者	41 事業者	105.13%	100.31%
		⑫多様な主体・サービスの連携による利用促進実施件数	43 件	49 件	47 件	95.92%	
		⑬バス路線活性化検討会実施路線割合	100%	100%	100%	100.00%	
		⑭ノンステップバスの導入率	42.4%	49.0%	49.1%	100.20%	

※達成率80%未満を網掛け

2 令和6年度の主な取組実績と令和6年度評価

基本方針	目 標	令和6年度における主な取組実績（実施主体）	令和6年度評価
1. 広大な県土の移動を実現する広域移動の維持・確保	(1) 広域的な公共交通の適切な維持・確保	・バス運行対策費補助による35路線に対する補助（国、県）	<ul style="list-style-type: none"> ・「①三セク鉄道・バスの一人当たりの年間利用回数」について、R6年度は11.1回であり、R4年度と比較してほぼ横ばいです。 コロナ禍を契機とした新しい生活様式の定着や運転士不足などを背景としたバス路線の統廃合等により利用者が伸び悩みました。 ・「⑥県民意識調査における公共交通満足度」は、R6年度は2.4点と、R4年度より0.2ポイントの減少となりました。
		・県単補助（広域生活路線維持事業）による延べ13路線に対する補助（県、市町村）	
		・広域バス路線に対する市町村の独自補助（盛岡市、宮古市、花巻市、北上市、久慈市、二戸市、奥州市、葛巻町、岩手町、紫波町、金ケ崎町、平泉町、岩泉町、軽米町、九戸村、洋野町、一戸町）	
		・人口減少対策路線確保事業による10路線に対する補助（県）	
		・市町村による地域公共交通計画及び利便増進実施計画の策定等に係る検討（盛岡都市圏（盛岡市、滝沢市、矢巾町）、大船渡市、遠野市、二戸市、奥州市、雫石町、平泉町、住田町、九戸村、洋野町）	
		・市町村による地域公共交通計画及び利便増進実施計画の策定の検討とその支援（国、県）	
		・バス路線活性化検討会の実施 ※ 国庫・県単補助延べ48路線（国、県、市町村、バス事業者）	
		・地域内公共交通構築検討会による被災地特例激変緩和措置の終了を見据えた公共交通の維持確保策の検討（県、市町村）	
	(2) 地域公共交通サービスを支える運営基盤の強化	・路線の廃止、減便等を行う運転士の再配置を実施（岩手県交通）	<ul style="list-style-type: none"> ・「⑦バス運転士の新規確保人数」は、R6年度は92名の採用となりました。 事業者による待遇改善、県や市町村による事業者の採用活動等に対する支援や大型2種免許の取得、乗務員の勤務環境の改善への支援の強化により、採用者数については下げ止まりの傾向が見られています。
		・基本給の改定（ベースアップ）の実施（JRバス東北）	
		・大型二種免許取得に対する支援の実施 ※運輸事業振興費補助を活用（県、岩手県バス協会）	
		・運転士確保に取り組むバス事業者への支援（県）	
		・運転士確保を目的とする雇用促進支援金及び雇用促進情報発信補助金（盛岡市）	
		・大型・普通二種免許取得に対する補助（北上市）	
		・岩手駐屯地・バス事業者との共同による自衛官を対象とした運転士体験や説明会を実施（滝沢市）	
		・運転士のPRに関する動画を制作（矢巾町）	
2. 人口減少や利用者需要の変化を踏まえた、持続的で利便性の高い地域公共交通ネットワークの形成	(3) シームレスで利便性の高い利用環境の構築	・乗り継ぎ円滑化のためのダイヤ調整（岩手県交通、岩手県北自動車）	<ul style="list-style-type: none"> ・「⑧地域公共交通計画等の策定市町村数」は、R6年度はR4年度から7市町村増えて27市町村となりました。 ・「⑨接続拠点における待合環境・乗り継ぎダイヤの改善件数」は、かるまい文化交流センターのバス待合所の整備や、主要接続拠点における路線案内図や時刻表の設置、乗り継ぎに配慮したコミュニティバスのダイヤや改正など計26件実施されました。
		・県立病院や商業施設の待合施設に路線案内地図を整備（一関市）	
		・バス停留所の追加（陸前高田市）	
		・主要接続拠点（駅、バスセンター）へのデジタルサイネージ設置（奥州市）	
		・JR矢幅駅自由通路、待合室にバス時刻表を設置（矢巾町）	
		・かるまい文化交流センターバス待合所の整備（軽米町）	
		・地域公共交通活性化推進事業費による16市町村等に対する補助（県）	

基本方針	目 標	令和6年度における主な取組実績（実施主体）	令和6年度評価
3. 行政・交通事業者・他分野間の連携やDX・GXの推進による地域公共交通の活性化	(4) 地域公共交通に対する県民の意識醸成・関心の向上	・スマートチャレンジ月間によるモビリティ・マネジメントの実施（県）	・ 「⑩モビリティ・マネジメントへの取組事業者数」は、個人参加者への登録呼びかけの強化等により、R4年度の129事業者等を上回る160事業者等が取り組みました。
		・市町村の実施する利用促進やモビリティ・マネジメントの実施に対する補助（県）	
		・市町村HP、広報・リーフレット、ラジオ等を活用した公共交通利用促進（盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、奥州市、滝沢市、雫石町、紫波町、矢巾町、西和賀町、金ケ崎町、平泉町、住田町、大槌町、岩泉町、普代村、洋野町）	
		・公共交通イベントの開催（各交通事業者、盛岡市、宮古市、大船渡市、久慈市）	
		・予約乗合交通の試乗説明会、バス・鉄道の乗り方教室等の実施（宮古市、花巻市、北上市、一関市、二戸市、雫石町、山田町、洋野町、交通事業者）	
		・シンポジウム、講演、出前講座の開催（北上市、遠野市、二戸市、奥州市、岩手町、軽米町）	
		・中学生フリー定期券交付実証事業（宮古市）	
	(5) 多様な主体・サービスと連携した地域公共交通の利用促進と環境整備	<多様な主体・サービスと連携した地域公共交通の利用促進>	・ 「⑪公共交通利用促進実施事業者数」は、高齢者や障がい者、通学者向けの利用促進などの取組が多くの実施されたことにより、R4年度の33事業者より8事業者多い41事業者となりました。
		・企画切符やイベント列車の運行等（各交通事業者）	
		・各利用促進協議会などによる鉄道の利用促進（県、市町村、鉄道事業者）	
		八戸線：絵画コンクール、モニターツアーの実施等	
		花輪線：サイクルトレイン推進事業等	
		山田線：イベントに合わせた企画臨時列車の運行支援等	
		釜石線：シンポジウムの開催、テレビ・ラジオ番組の放送等	
		北上線：100周年イベントの開催、ツアーの実施等	
		大船渡線：モニターツアーの実施等	・ 「⑫多様な主体・サービスの連携による利用促進実施件数」は、交通事業者間で利用可能な周遊乗車券の販売や、住民等へ向けたバスの乗り方教室、JRローカル線の利用促進協議会等を通じたツアーの催行などの取組が実施され、R4年度の43件より4件多い47件となりました。
		三陸鉄道：観光列車、イベント列車の運行、お絵かき列車にこども園で参加	
		IGRいわて銀河鉄道：企画列車の運行、小学生向けの企画切符	
		・複数の公共交通事業者で使用可能な企画切符（鉄道事業者、バス事業者）	
		・学校でのバスの乗り方教室の実施（岩手県北自動車、JRバス東北）	
		・スクールバス、患者輸送バスの一般混乗の検討・実施（盛岡市、大船渡市、花巻市、田野畑村）	
		<日常利用の増加に向けた利用促進>	
		・公共交通マップ、総合時刻表等の作成・配布（盛岡市、宮古市、花巻市、北上市、久慈市、一関市、陸前高田市、滝沢市、雫石町、岩手町、矢巾町、西和賀町、岩泉町、田野畑村、普代村）	
		・バス等乗車回数券の販売、購入助成（宮古市、一関市、田野畑村、九戸村）	

基本方針	目 標	令和6年度における主な取組実績（実施主体）	令和6年度評価
3. 行政・交通事業者・他分野間の連携やDX・GXの推進による地域公共交通の活性化	(5) 多様な主体・サービスと連携した地域公共交通の利用促進と環境整備	・ 定額運賃（サブスク）で乗る地域コミュニティバス実証実験を実施（釜石市）	
		・ 定額運賃の設定（町内区間一律100円バス）一県北バス（葛巻線）（葛巻町）	
		・ 公共交通無料乗車体験を実施（山田町）	
		・ 高速バス利用者へ町内共通商品券交付事業の実施（軽米町）	
		・ 地域連携 I Cカードへ現金チャージした方へ路線バスポイントを付与（洋野町）	
		< 高齢者や障がい者に対応した利用促進 >	
		・ 70歳以上を対象としたまちなか・おでかけバス及び玉山地域列車でおでかけきっぷの販売（盛岡市、バス事業者、IGRいわて銀河鉄道）	
		・ 高齢者、障がい者等向け割引施策（三陸鉄道、IGR、タクシー事業者、バス事業者、盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、奥州市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町、西和賀町、金ケ崎町、平泉町、住田町、山田町、岩泉町、田野畑村、軽米町、九戸村、一戸町）	
		< 通学生に対応した利用促進 >	
		・ 通学生向け施策（通学定期購入費の助成・料金割引等）（県、バス事業者、盛岡市、宮古市、花巻市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、矢巾町、西和賀町、平泉町、住田町、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町）	
		< 公共交通に関する各種データの整備・活用の推進 >	
		・ GTFSのデータ整備、データを活用した利便性向上の取組を実施（宮古市、花巻市、一関市、釜石市、奥州市、滝沢市、金ケ崎町）	
		・ データを活用したダイヤや路線の見直し、利用促進の検討・実施（盛岡市、二戸市、矢巾町）	
		< 交通DXによる地域公共交通の利便性・持続可能性・生産性の向上 >	
		・ AIデマンド交通の検討・導入（大船渡市、陸前高田市、奥州市、西和賀町）	
		・ キャッシュレス決済の検討・導入、導入に対する支援（大船渡、一関市、二戸市、奥州市）	
		・ 自動運転バスの導入検討・実証実験の実施（盛岡市、釜石市）	
		・ バスロケーションシステムの運用（花巻市、北上市、奥州市、西和賀町）	